

愛知医科大学病院を受診している患者さんへ

当院では、下記の医学系研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。今回の研究は、対象となる方一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開することが求められている研究です。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	CT 画像を用いた胸郭出口およびその周囲構造の加齢性変化と運動による変化の検討
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	病院長 藤原祥裕
担当科等	解剖学講座、血管外科
研究責任者	血管外科 助教 三岡裕貴
研究の意義・目的	胸郭出口の詳細な解剖所見を明らかにすることを目的としています。
対象となる患者さん	2014年1月1日から2020年5月31日までに当院で胸部CT画像を撮影されている患者さん。
研究の方法	胸郭出口を形成する構造物およびそれを通過する血管、神経の大きさ、位置、距離を測定します。
研究期間	倫理審査承認日 ～ 2025年3月31日
研究に用いる試料・情報	情報：年齢、性別、今までにかかったことのある病気、CT画像等
個人情報の取り扱い	利用する情報から、お名前、住所など個人を特定できる個人情報は削除して利用します。また、研究結果は学会や論文などで発表されますが、個人を特定できる個人情報は利用しません。 本研究による成果は、国内外の学会での口頭およびポスター発表、ならびに学術雑誌の論文投稿として公表します。個人情報などの本研究への利用を拒否される方は、下記問い合わせ先まで申し出てください。
その他	本研究は講座等研究費で行う研究であり、企業・団体等とは関係しないため、利益相反は生じません。
問い合わせ先	愛知医科大学病院 血管外科 担当者：三岡裕貴 電話 0561-62-3311 (内線 22140)